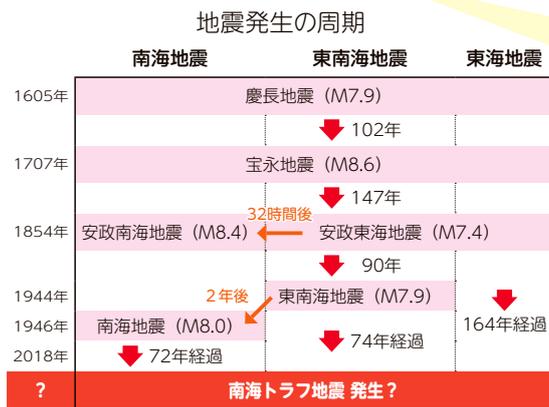


東日本大震災から7年 ー大切なのは、すぐ逃げることー

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災から、今年で 7 年になります。死者 15,894 人、行方不明者 2,562 人の人的被害（平成 30 年 1 月 25 日現在）が発生し、多くのかたが津波により犠牲となりました。鳥羽市でも、南海トラフ地震の発生により、東日本大震災と同じような状況が起こると予測されています。

南海トラフ地震について

過去の地震の歴史を見てみると、100年から150年の周期で大きな地震が起こっていますが、安政東海地震からは160年以上、昭和に起こった南海地震・東南海地震からも70年以上経過していることから、東海、東南海、南海の3つの地域で連動して同時に「南海トラフ地震」として発生する確率が高いといわれています。



南海トラフとは、日本列島が位置する大陸のプレートの下に、海洋プレートのフィリピン海プレートが南側から年間数cm割合で沈み込んでいる場所です。

すぐ逃げることの大切さ

県が平成26年3月に発表した南海トラフ地震の被害想定調査結果では、地震発生後すぐに避難をすることで犠牲者を減らすことができるという結果が出ています。津波から命を守るために、東日本大震災から得られた「すぐ逃げる」という教訓を忘れることなく、一人一人が日頃から意識を持って備えておくことが命を救うことに繋がります。

	地震の規模	
	過去最大クラス	理論上最大クラス
早期避難率が低い場合	約 900 人	約 900 人
早期避難率が高く、呼びかけが伴う場合	約 200 人	約 500 人
地震発生直後に全員が避難した場合	約 100 人	約 500 人

南海トラフ地震における鳥羽市での死者数の想定

合意すれば口約束でも成立し

契約は生活の基本

私たちは、毎日の生活の中で無意識にさまざまな契約をしています。契約は法的に拘束力を持つ約束です。書面だけに限らず、当事者同士が

年度末・新年度に多発する消費者トラブルとは

消費者トラブルにご用心!

消費生活相談

開設日時：月・水・金
午前9時～午後4時
場所：市民文化会館3階
農水商工課商工労政係 ☎ 1156
鳥羽市消費生活相談室 ☎ 1241

通信販売はクーリング・オフを活用できない

ます。内容や形式などは当事者同士で自由に決められますが、一度契約したら一方の都合で勝手に解消できません。契約をやめたい！クーリング・オフで全て解消できる？

総務課防災危機管理室

☎ 25 1118

一人一人が備えてこ！
防災力UP!鳥羽

vol.57